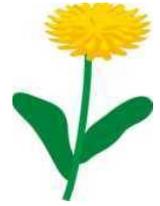


園長だより



みどりっこ



幼保連携型認定こども園

No.39

宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園 園長 久島 孝昭 R2.3.6

新型コロナウイルスによる新型肺炎の感染拡大防止のため、今週初めから、市内はもちろんほぼ全国の小・中学校、高等学校、特別支援学校が臨時休業に入りました。この影響で、宮崎学園高等学校や宮崎国際大学の卒業式は縮小され、私も来賓としての出席を取りやめました。卒業生にとっては寂しい春となりましたが、前をしっかりと向いて自分の道を進んでほしいものです。

○ 本年度最後の誕生会を開催しました。

3日(火)の午前、3月生まれの子どもたちを祝う誕生会をしました。保育園部は2名、幼稚園部は18名の子どもたちがお祝いしてもらいました。誕生カードをもらった後、それぞれひな祭りにちなんだ遊びやゲームをして楽しみました。

誕生児の保護者の皆さんには、お忙しい中、ご参加いただき、ありがとうございました。そして、お子さんのお誕生日おめでとうございます。



○ 新型コロナウイルスによる新型肺炎感染拡大防止に向けて

連日、新型コロナウイルスに関する報道がされています。3日(火)には大分市で、そして、4日(水)には、ついに宮崎市でも感染者が出て、国内での感染者数も1,000人を超えました。WHO(世界保健機関)や政府等の発言が発生当初と変わってきているところもあり、私たちとしては、その時々に適した対応をしていくことが肝要です。最近、感染拡大防止対応で変わった点は「マスク着用」についてです。これまではマスクでも「マスク着用」が感染予防策として取り沙汰されていて、街中のドラッグストアやコンビニなどからマスクが消えました。本園でも、昨年末からインフルエンザ予防のために子どもたちへのマスク着用をお願いしてきました。しかし、今週に入ってから「咳やくしゃみなどの症状がなければ、マスク着用の必要はない」と言われています。マスク着用は「人にうつさない」ために有効です。ですから、マスクがなくなっても慌てないようにしてください。咳や鼻水が出るときは「咳エチケット」を実践してください。

感染防止には、石けんを使ってのこまめな手洗い(最後は流水で洗い流す)や手指のアルコール消毒が有効です。ウイルスは粘膜から体内に侵入するので「目や鼻、口をむやみに触らない」ことも大切です。

もはや、他人事ではなく自分のこととして「不要不急の外出は避ける」ことを心掛け「自分が感染しない。感染したら人にうつさない」という意識を強くもちましょう。そのためにも、人がたくさん集まる密閉された空間は避けたいですね。園でもできるだけ窓を開けて換気に努めています。また、手指消毒用のアルコールを設置し、子どもたちは食事前には必ず消毒するようにしており、来園者にも使ってもらえるようにしています。感染防止に向けての取組をしっかりと、一日でも早く終息させたいものです。

また、新型コロナウイルスに関して、いろいろなデマが流れています。その影響でトイレトペーパーやティッシュペーパーがドラッグストアなどから消えています。デマだと報道された後も品薄が続いています。デマが人の不安を煽っているのだなあ、と感じます。正しい情報を収集し、冷静に行動することも必要ですね。

